
主人公はもてもて？

スパーズ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

主人公はもてもて？

【Nコード】

N6812H

【作者名】

スパーズ

【あらすじ】

これはある男を中心に動く物語である

鈍感なおとこ（前書き）

初めて小説を書きますが
よろしく願います

鈍感なおとこ

8月某日

「今日からここでくらすのか」

男は言った。これから書く物語は最強でももての主人公を中心とした話である。

「着いたあゝ！」

男は着いた島は初音島。

「さあ島に着いたし家に行くか」

すると近くで、

「やめてください！」

「いいじゃんべつに」女の子がナンパされていた。

「おい！その子嫌がってんだから離せよ！」

「あ？テメエは誰だ？」「お前に名乗る名前はない」男はそう言う
と、

「ふざけんな！死ね！」

ライトニング！」

不良は魔法を使うと、

「危ない！」

少女が叫ぶと、「へん！まともにくらったから倒れてるだろ」

不良は言うと、

「誰がそんなくらって倒れるだつて？」

男は立っていた。

「馬鹿な！なんであれを　くらって立っているんだ？」

不良は驚いていると、「こついつのを魔法っていうんだよ！サンダーブレード！」

男は魔法を使うと、

「ひいひい！？ゴメンなさい。助けてー！！」不良は慌てて逃げて行く、

「アニキ！待ってください！」

後ろにいた子分たちは不良を追いかけていった。「大丈夫か？」

男は少女に言くと、

「あ、はい。大丈夫

です。助けてくれて

ありがとうございます。　／／／／（どうしよう。この人カッコ

イイ）」

「怪我はない？」

「はい。大丈夫です。

／／／／」

「そうか。それはよかった。じゃあ俺は行くから」

男が立ち去ろうとすると、

「待ってください。攻めて名前を教えてください。」

「名前？俺の名前は川勝大志だ。」

「大志君ですね？その名前わすれません。」

そう言って少女は去っていった。

これがまだ物語の序章とは知らずに。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6812h/>

主人公はもてもて？

2010年12月9日04時28分発行